

KOKURA NISSHINKAN

JUNIOR HIGH SCHOOL



小倉日新館中学校

2026 学校案内

高い志をもって、仲間と共に学ぶ場所。



将来を見据えた、一人ひとりが成長する 3 年間の学びで 未来のリーダーを育てます。

2024年度に、創立50周年を迎えた小倉日新館中学校。

50年の歴史で、4500人を超える卒業生を輩出しました。

これまでも、そしてこれからも、社会に貢献する人材を生み出し続けます。



日新館の校名は、中国の古書『大学』の一節 「日日新又日新」に由来します。

みずみずしい感性あふれる青春時代の入口での、「日に日に新たに又日に新なり」の日新館精神との出逢いは、一人ひとりの新しい出発点となるはずです。

1 主体性

自分から行動していく
「**主体性**」を獲得する

「やらされてやる」のではなく、「やりたいからやる」。主体性を身に付けることは自分で自分の将来を切り拓く原動力になります。

2 共感力

相手の気持ちを考える
「**共感力**」を伸ばす

コミュニケーション能力を磨き、周りの人を大切にする。共に学び、互いに高め合う喜びを知ること、豊かな人間性が育ちます。

3 継続力

失敗を恐れずに挑戦し続ける
「**継続力**」を身につける

昨日の自分より今日の自分、今日の自分より明日の自分……。少しずつ、でも、着実に成長する力を養います。



自ら率先して行動する主体性を伸ばし、
ルールとマナーを守る公正さを身に付ける。

「自主自律・創造立志」の生活信条を胸に、日々の学校生活を送ります。

「知」「徳」「体」をバランスよく鍛え、心豊かで、これからの社会に有益な人材育成を目指します。

LEADERSHIP



進路・進学

志望高校を自由に幅広く選択

本校は中高一貫ではなく、中学校3年間のみの私立中学校です。県立高校を始め、さまざまな私立高校、高等専門学校など、自分の目指す進路に合わせた高校選択ができます。

お互いに切磋琢磨しつつ、励まし合いながら受験勉強をする時間が、生徒のきずなをより一層深めます。

健康教育

講師を招き、豊かな心と 健やかな体を育む教育を

各学年対象の「スマホ・ネット安全教室」をはじめ、1年生対象の「暴力団排除教室」「薬物乱用防止教室」、2年生対象の「心の健康教育」、3年生対象の「性教育」「スクール救命士講習」など、外部の講師を招いて、心と体を健全に育む教育を行っています。



学校生活

社会生活に通じる 礼儀と規律を身に付ける

校門で交わされる生徒の明るい挨拶の声で、本校の一日が始まります。挨拶の励行、授業開始時の「黙想」など、規律を重んじ、中学生としての品位を保つよう生徒が主体的に活動しています。

学校行事

自分たちで考え、話し合い、 行動する

学年縦割班編成で自主自律の精神を育成する全校合宿、リーダーシップを育成する2年生の教育合宿、「集団の美」を体現する体育会、その他、文化発表会、全校マラソン大会、1・2年生の寒稽古などを通して心身ともに鍛えます。

在校生座談会

生徒一人ひとりが自主的に考え、行動し、
日々の成長に繋げる。

これは、小倉日新館中学校が掲げている教育方針の一つです。在校生や卒業生からは入学して成長できたという声が多く聞かれますが、実際、生徒たちはどのような学校生活を送りながら、自主的に考え、行動する力を身に付けているのでしょうか。また、入学前と比べてどのようなところに成長を感じているのでしょうか。

在校生の中から各学年の代表3名に、それぞれの体験や思いなどを語ってもらいました。

小倉日新館中学校で 学ぼうと思ったきっかけは？

奥 僕には、小さいころから仲良くしてもらっている憧れのおじがいます。そのおじの出身校が小倉日新館中学校だと知って、この学校を選ぼうと思いました。

木原 姉と兄が小倉日新館中学校の卒業生です。入試のとき、兄が役員として受験生の案内をしていて、他の先輩方もみんなすごくかっこよかったのが印象的でした。私もこんなふうになってみたいと思って、ここに決めました。

寺下 中学校の進路で悩んでいたとき、家族や塾の先生などから「日新館はいい学校だよ」と言われました。それで、自分でパンフレットを見たりして、行きたいなと思ったのがきっかけです。

小倉日新館中学校に入学して 良かったと思うことは？

奥 勉強できる環境が整っていて、周りも勉強したいと思って入学した友達が多いので、いい刺激にな



ります。分からない問題なども、友達に聞いたら分かる場合も結構あります。自分たちで解決できるのは、日新館だからかなと思います。また、入学する前は本当に勉強しかないと考えていましたが、意外とわいわい楽しくできるし、勉強だけじゃないなと。勉強以外でも学べることがいろいろありました。

木原 友達とのトラブルもなく、過ごしやすく充実した環境です。その中で、勉強や行事などを自分たちで考えてできるため、人任せではなく自分でやるという気持ちが芽生えてきました。他の学校だったら、自分の進路について自分でちゃんと考えることはなかったと思います。

清水小学校出身

〈撮影時〉1年生 寺下 琉偉さん

学級委員。

1年生の門司港研修で団長補佐を務める。



入学前と自分が大きく 変わったことはありますか？

奥 行事では生徒が前に立って指示を出したり統率したりする機会が多いので、その中で計画性や周りを見る力などを養うことができます。その結果、自主的に考えて行動できるようになりました。特に5月に九重で行われた全校合宿で団長を務めた経験を通して、リーダー的な資質が磨かれたと思います。また、この3年間で「続けることが大切」ということを学びました。きついときは必ずあるということも理解できたので、卒業しても諦めずに頑張っていきたいです。

木原 以前は、クラスの人々に何かを提案するのに、どうしたらいいか分からなくて、失敗したときのことばかり考えていました。最近になって、みんなのまとめ方とかも分かってきたので、周りをちゃんと見て、「次はこれをやってみよう」など挑戦しようという気持ちが出てきました。

寺下 入学前はみんなの前で何かをするようなこと



はなくて、どっちかという消極的でした。でも、日新館で学級委員長になり委員長会に入って、入学前より積極的になったし、責任感も増しました。

将来の具体的な目標は？

奥 卒業後は推薦で小倉高校への進学が決まっています。将来は、直接的でなくてもいいんですが、アフリカの方とかを支援できたらいいなと思っています。日本には水もあるし、おいしいご飯もあります。それは、本当は当たり前じゃないのに、当たり前になっている。でも、世界には生きることさえ難しい人たちがいます。そんな人たちの手助けが少しでもできればと考えています。これまでの3年間で振り返ってみると、一瞬のように感じます。小倉日新館中学校で学ぶことができて、本当に良かったです。



田原小学校出身

〈撮影時〉2年生 **木原 こはるさん**

学級委員。
女子ハンドボール部副部長。

三郎丸小学校出身

〈撮影時〉3年生 **奥 遥大さん**

クラスの学級委員長。
5月の全校合宿では団長を務める。



自分と他者をより高めるために想像力と創造力を駆使し、
高い志を立て、目標達成に向けて尽力する。

高い志を抱いて各地から集う生徒達——。互いに切磋琢磨することで、一人ひとり大きな成長を遂げ、
苦楽を共にした経験が、かけがえのない友情を育みます。共に学ぶ3年間で生まれる絆は、一生の宝物になります。

HIGH ASPIRATIONS



私学の特性を生かし、今求められている
中学教育を実践します。

学力向上の取り組み

充実した 授業数

1日7コマの授業、土曜授業の実施により、公立中学校に比べて授業時数が多く、教科書の内容を隅々まで丁寧に学習することができます。復習や演習も授業の中で行えるので、基礎・基本が着実に身に付きます。



きめ細かい 学習指導

生徒一人ひとりの学習効果が上がるよう、学習計画の立て方や苦手科目の克服へのアドバイスなどを定期的に行い、主体的に学ぶ姿勢を育成します。また、定期考査の他に、1・2年生は年5回、3年生は年6回の実力テストを実施し、学力の定着度を測り学習指導に生かしています。

補充授業の 実施

日常的に個別指導や質問への対応を徹底していますが、夏休み・冬休み・春休み中には、一部の生徒を対象に補充学習を行い、特定分野を重点的に復習できる機会を設けています。



検定試験や コンクールへの 挑戦

漢字検定・英語検定・数学検定は本校を会場として、それぞれ年2～3回の団体受検を行い、毎年多くの合格者を出しています。また、各種の文化事業やコンクールなどに積極的に参加する生徒が多く、優れた成績を収めています。

習熟度別 授業

一人ひとりの実態に応じた学習を支援するため、数学科と英語科において、習熟度別のクラス編成での授業を取り入れています。3学級を4クラスに分ける少人数編成で、自分に合ったペースで学べ、学習効果が上がっています。



教育課程 educational curriculum

充実したカリキュラムと独自の教育システムで、
一人ひとりの学力を確実に伸ばします。

基礎的・基本的な知識・技能の習得と、知識を活用する能力を育成します。また、習熟度別授業・補充授業を充実させ、個に応じた学習指導を徹底します。その上で、思考力・判断力・表現力の伸長に努め、課題学習や自由研究を充実させます。



一般の中学校との5教科の差



キャリア教育

夢の実現のために、人生の設計図を描く

中学校生活の様々な場面で、目標を立て、計画的に行動し、結果を評価し、次の目標につなげるサイクルを確立し、生きる力を育みます。自らの学びを確かめるために「自分史ファイル」(キャリアパスポート)を活用しています。また、進路についての学習を1年次より計画的に行うのに加え、2年次には職場体験学習を実施し、自分の進路を自分で選択する力を養います。



CAREER



ICT環境

将来を見据えたICTの活用

全校生徒分の小型ノートパソコン(クロームブック)を用意し、様々な教科で活用しています。調べ学習や課題の提出だけでなく、画面を共有しながらグループディスカッションをする教科もあります。また、体育科では、録画した映像を見ながら、個人やグループで改善点を考える学習にも活用しています。



ICT



卒業生インタビュー

楽しくて充実した中身の濃い3年間。
努力する仲間や、良い先生方と出会えました。

3年生のときの全校合宿では団長補佐を務めた加藤千尋さん。
小倉日新館中学校の3年間で学んだことや成長できたことは、
現在の高校生活でも大いに生かされているそうです。

第47期 小倉高等学校2年生

加藤 千尋さん



目標を振り返り軌道修正する習慣や 礼儀正しさが身に付きました

小倉日新館中学校は、「みんなが努力して当たり前」という環境だと聞いて、ここで学びたいと思いました。勉強する人としらない人が分かれているような学校は恐らく自分には向いていないので、整った学習環境が欲しかったからです。実際、入学してみると、塾に行かなくても十分、定期考査対策や入試対策ができるほど先生方のご指導が手厚く、私は塾に行くことなく小倉高校に合格することができました。

小倉日新館中学校での3年間を振り返ってみると、事あるごとに作文や感想文などを書いて、自分で振り返りつつ進んでいたようです。例えば行事や学習テストの後などでも振り返りをよくして、PDCAサイクル、つまり自分で立てた目標を適宜振

り返って軌道修正するという習慣が身に付きました。これは高校生になった今も役に立っています。

小倉日新館中学校では毎朝、生活委員が校門のところで、みんなが立ち止まって帽子を取って挨拶しているか、挨拶の声が出ているかを見ている。そのため、3年間で徹底して礼儀正しい挨拶の仕方を覚えました。今もきちんとした挨拶が自然とできるのは、そのおかげだと思います。

心の面でも成長できたのは 小倉日新館中学校で学んだからこそ

私は人前で指示を出すことがとても苦手でしたが、学級委員長や全校合宿の団長補佐といった経験を通して、自分で考えて自発的に声掛けなどができるようになりました。

また、マラソン大会や寒稽古といったかなりきつい行事もありましたが、体力もついたし、気力もわいてきて、2年生や3年生になると目いっぱい楽しむことができました。

小倉日新館中学校は、努力する仲間がたくさん出会えて、お互いに切磋琢磨できる環境が整っています。卒業しても会いたいと思うような、素晴らしい先生方との出会いもありました。先生方との距離が近く質問しやすかったので、質問して当たり前というか、分からないことを放っておかないという姿勢が身に付きました。さらに、フォロワーシップも含めてリーダーシップなど心の面で成長できたのも、小倉日新館中学校ならではのと思っています。



「自主自律・創造立志」を人生の信条に、 今もさまざまな挑戦を続けています。

29歳の時に「司法書士のぞみ総合事務所」を開設。
合気道四段、全国の書店で購入できる9冊の著書を執筆するなど、
現在も「自主自律・創造立志」の精神で幅広く活躍中です。

第22期 司法書士のぞみ総合事務所代表（2年生 岡 千栄さん）

岡 信太郎さん



先生方の熱心な指導のもと実力をつけながら 自分を磨くことの大切さを認識

私が通っていた当時の小倉日新館中学校は男子校でした。ここで学ぼうと思ったのは、合気道をやっていたこともあり、勉強も体も鍛える文武両道の校風がいいなと思ったからです。私立なのでいろいろな地区から通ってくる生徒がいて、とても刺激になりました。みんな一生懸命勉強するので、自分もしっかり勉強しないとけないという気持ちになりましたね。

先生方もとても熱心で、分からないところを質問すると分かるまで付き合ってくださいなど、しっかり鍛えてくださったおかげで、自然と実力がついたようです。

小倉日新館中学校のモットーは、「自主自律・創造立志」。勉強は当然ですが、自分を磨かなければならないということを認識するようになりました。社会で活躍する

人材となるためには、やはり人間力が大切です。例えば、挨拶や返事を含めて人としての基本的なこと、あるいは社会の問題を自分で見つけて解決していくこと、人とのコミュニケーション能力など、そういう自分の人間力を磨いていかなければならないという認識が中学時代に芽生えたのは大きかったですね。

今も生きる「自主自律・創造立志」の精神 母校には「選ばれる中学校」になってほしい

司法書士になった今の生活の中にも、「自主自律・創造立志」の信条が生きています。これからの時代、非常に重要になってくるのは新しい提案やアイデアです。AIには、人と人を結ぶ、問題を見つけて解決策を提示する、新たなビジョンを示すといったことはできません。自分でイメージーションをしっかり働かせて、自分の役割は何なのかを見つければ、社会におけるニーズをつかむことができるし、時代がどうなっても活躍できるでしょう。それを認識できたのは、小倉日新館中学校のおかげだと思っています。

今、娘も小倉日新館中学校に通っています。私が勧めたわけではなく、学校見学で先輩の皆さんが礼儀正しく挨拶してくれたのが決め手の一つになったそうです。自分から行きたいと言ってくれたのが嬉しかったです。まずは楽しく、そしてバランスよくしっかり勉強に励みながら、強くしなやかな心を育ててほしいですね。

小倉日新館中学校には、今後も「選ばれる中学校」になってほしいと願っています。



教えて日新館中学のコト tell me, teachers

3年間の努力が、希望の道へ！

3年間の主な高校の合格者数（3年間の卒業生 301名中）

●国公立高校合格実績

（単位：人）

学校名	令和4年度	令和5年度	令和6年度
小倉高等学校	40	41	41
戸畑高等学校	6	8	7
小倉西高等学校	5	4	5
小倉南高等学校	1	1	3
東筑高等学校	—	4	2
八幡高等学校	4	4	8
京都高等学校	1	1	1
下関西高等学校	3	—	1
北九州工業高等専門学校	3	7	3

●私立高校合格実績

（単位：人）

学校名	令和4年度	令和5年度	令和6年度
久留米大学附設高等学校	1	—	2
ラ・サール高等学校	2	2	1
早稲田佐賀高等学校	6	10	6
青雲高等学校	10	6	9
弘学館高等学校	11	10	15
愛光高等学校	1	1	—
西大和高等学校	2	2	1
灘高等学校	1	—	1

●その他の合格校・・・明石工業高等専門学校・高地工業高等専門学校・洛南高等学校・立命館宇治高等学校

本校は、第一志望に合格させます！

第一志望校 合格率

第一志望校合格率▶ **3年連続 80%以上**

卒業生がうれしい報告をしてくれています！

卒業生も続々と次の進路へ・・・（44期生・45期生）

東京大学（現役2名）

京都大学

九州大学（医学部・工学部・芸術工学・法学・経済学部）

熊本大学

長崎大学

鹿児島大学

広島大学（医学部他）

慶応大学

早稲田大学

中央大学

明治大学

立教大学 など

Q 弟・姉妹で在校、卒業した生徒が多い？

A 確かに多くいます。兄弟3人が各学年に在学していたこともあります。また、兄・姉が楽しそうに通学する姿を見て、自分も入学を希望したという生徒も多くいます。

また、近年は卒業生のお子さんが入学することも多くなっています。

Q 遠方から通う生徒も多い？

A もちろん、一番多いのは小倉北区・南区などですが、交通の便の良さもあってか、八幡西区や若松区などから通う生徒もいます。また、京築地区や、山口県・大分県など遠方からの生徒も少なくありません。



「師弟同行」の精神で、生徒と共に歩みます。

「面倒見の良さ」と「授業の分かりやすさ」で定評のある日新館の先生達。

常に生徒の為に第一を考え、一人ひとりに寄りそいながら、熱く、優しく、導きます。

先生からのメッセージ

teacher's message



社会科担当
剣道部顧問
藤原 翔太 先生

日新館魂の継承を願って。

私は本校34期生として、小倉日新館中学校で3年間を過ごしました。当時は、所属していた剣道部の

練習に明け暮れ、学業との両立にたいへん苦労したものです。でも、今振り返ると本当に充実した毎日でした。もちろん苦しいことも多かったですが、日新館で学んだことは、自分の人生の宝になっています。それはひとえに、互いに励まし合い競い合った仲間や、愛情深く、粘り強く、教え導いて下さった先生方のお陰です。

そんな日新館に恩返しができたらと、本校の教員になった私が、今、母校の教壇に立って願うことは、教え子たちが自分のように文武両道を全うし、自分以上に大きな成長を果たしてくれることです。50年に渡って受け継がれてきた「日新館魂」を、次の世代に継承するのが自分の使命だと思って、日々奮闘しています。

学校生活 school life 小倉日新館中学生の1日。登校から放課後まで、たくさん



校門では元気な挨拶の音が響きます。

登校



10分間静かに読書をします。

朝読書



授業前に黙想して感謝の気持ちや集中力を高めます。

黙想

午前 》》 forenoon

制服紹介 school uniform ウォッシュャブル仕様の生地を使用しているので清潔に保てます。



制服/秋・冬



制服/春・夏



体操服/秋・冬



の気づきと学びが溢れています。



どの授業も皆真剣に、かつ楽しく受けています。



午後 ≫ afternoon



体操服/春・夏



スクールバッグ

NEW!



FRONT



BACK

通気性の高いメッシュ素材を採用。また厚手のパッドを入れているので硬い荷物でも背面の当たりを軽減します。

多機能型のポケットや荷物をたくさん入れても口が勝手に開かないオートロック式ファスナーを採用しています。



制帽がトレードマーク



NEW!

年間行事 | 心と体を鍛え、連帯感を育む—それが、日新館の学校行事です。

4

- 始業式
- 入学式
- 日新会総会

5

- 歓迎遠足
- 中間考査
- 全校合宿

6

- 期末考査
- 清掃活動



10

- 体育会
- 中間考査
- 日新会懇親会
- 招待模試

11

- 創立記念日
- 文化発表会
- 期末考査

12

- マラソン大会
- 学期末懇談会
- 終業式
- 冬季補充学習

生徒主体で行われる学校行事は、まさに自主自律の精神を体現したと言えます。また、伝統を守りつつも創造立志の精神で、時代に合わせた変革を遂げています。

7

- クラスマッチ
(2・3年生)
- 学期末懇談会
- 終業式
- 夏季補充学習

8

- 始業式

9

- 職場体験学習
(2年生)



1

- 始業式
- 本校入試
- 学年末考査(3年生)
- 寒稽古(1・2年生)
- 入学予定者
オリエンテーション

2

- 学年末考査
(1・2年生)
- 教育合宿(2年生)
- 校外学習(1年生)

3

- 卒業式
- 清掃活動
- 学年末懇談会
- 修了式
- 春季補充学習



学年を超えた仲間と 目標に向かって日々精進しています。

剣道部、ハンドボール部、科学部、合唱部、将棋部に、令和7年度から陸上部が加わりました。

文化部を含めて、「文武両道」の精神で、切磋琢磨しています。

仲間と協力する時間は、とても大切！部活動での楽しく充実した時間が、日々の活力になります。



■科学部

3年生 津森 海音さん

微生物から物理まで、各班がテーマを決めて研究をしています。個性豊かな部員たちと一緒に、科学賞を目指しませんか。



■剣道部

3年生 古田 帆夏さん

日新館といえば剣道部。伝統ある剣道部で強い精神が身につきます。自分を磨き、学校生活を楽しみましょう。



■剣道部

3年生 将口 航平さん

身体と精神が成長します。初心者から始める人も、経験者も、皆で大会上位を目指してがんばっています。



■合唱部

3年生 山田 葉月さん

文化発表会での歌の発表に向けて、後輩と一緒に練習しています。みんなで声を合わせるの、楽しいです。



■将棋部

3年生 林田 拓樹さん

将棋をしたことがない人でも、優しい先輩方に教えてもらいながら、楽しく上達します。



■ハンドボール部

3年生 虎清 ひばりさん

スポーツ未経験の人や運動が苦手な人も大歓迎です。キツイことがあっても、仲間と切磋琢磨し合うことで頑張れます。



■ハンドボール部

3年生 井上 蒼奨さん

チーム一丸となって、練習に励みます。とても、やりがいがあり、心と体が強くなります。ハンドボールを楽しみましょう。



■陸上部

3年生 大塚 煌子さん

毎日互いに励まし合いながら練習を頑張っています。タイムが速くなったり、体力がついたりすると、やりがいを感じます。

令和6年度の部活動成績

〈剣道部〉

- 第67回小倉北区中学校剣道大会
団体戦 男子の部 3位 個人戦 男子の部 5位
女子の部 5位
- 第67回北九州市中学校剣道大会
団体戦 男子の部 ベスト8

〈ハンドボール部〉

- 第33回北九州市中学校ハンドボール大会
男子 優勝 女子 優勝



部活動Q&A

Q 校外で活動(スポーツなど)できる？

A 本校では「学ぶ」という意味を幅広く捉え、校外での活動も推奨しています。校外でのサッカー、野球、ラグビーなど、地域のクラブに所属している生徒もいます。また、そのスポーツで力を発揮し、高校・大学でも活躍している卒業生もいます。

〈テニス部〉 校外活動

- 第10回福岡県中学校テニス競技大会 個人戦出場

保護者と教師の連携で、熱い期待に応えます。

学期末には生徒・保護者・教師で「個別懇談」を行い、一人ひとりに応じたきめ細やかな指導を行います。また、保護者と教師が楽しく交流する「懇親会」を年1回開催し、心をつなげて生徒に向き合います。

上級生になるにつれ勉強に取り組む姿勢が変わり、
人間的にも成長を実感する日々。

第11期 エアラインパイロット(〈取材時〉3年生 矢野 義揮さん)

矢野 義文さん

本人の意思で小倉日新館中学校へ進学。
自主性がついて、どんどん成長していると感じています。

私も小倉日新館中学校の卒業生です。当時は男子校でしたが、今振り返るととても充実した3年間でした。公立中学校とは違って、知らない人ばかり。友達関係を一から構築できたのは、私にとっては非常に良かったと思います。

息子に、小倉日新館中学校を強く勧めた記憶はありません。息子は、「塾の勉強が楽しくて、それで中学受験をしてみようという気持ちになった」と言います。父親の出身校というのもあったようですが、おもしろそうな学校だと思ったそうです。

息子は中学に入って自主性がすごくなったと感じていますし、部活動ではハンドボール部のキャプテンをやっていて、ここでもどんどん成長しています。

自分自身、中学3年間で学んだことが人間性の部分でも



役に立っていることは多々あると思っています。例えば、当時の理科の先生が一つのことを集中的にやらせる先生で、おかげで勉強の仕方が変わった気がします。全体的なかさ上げよりも、一つだけボンと伸びたものをつくと、そこで自信がつきます。すると、他の教科も良くなってきます。何か一つ得意なものをつくと、自信がつくということを実感しました。自信をつけるというのは、社会人になってからも大切なことだと思います。

息子の将来について、特別望むことはありません。将来の目標はまだ決まっていないようですが、私は本人のやりたいことをやればいいと思っています。ただ、どういう方向に進むにしろ、小倉日新館中学校で学んだこと、身に付けたことは必ず役に立つはずです。

(3年生 村上 千恋さん)

村上 美佐緒さん

失敗を恐れず、挑戦し、失敗しても
あきらめない子どもに成長しました。

消極的な性格でしたが、指示を待つのではなく、自分からやるべき事を見つけ行動するようになりました。失敗を恐れず、まずは挑戦し、失敗してもあきらめず、原因を考え、最後までやり抜く力がついたと思います。心も身体も逞しく成長しました。

今後も、日新館での学びや、行事を通して鍛えられた礼節や生きる力をより育み、自分の希望や夢に向かって努力を重ね、夢を現実のものにして欲しいです。

(〈取材時〉3年生 吉田 謙信さん)

吉田 裕美さん

日新館中学での色々な経験を生かし、
好奇心にあふれた人生を歩んでほしい。

学級委員や合宿の団長を経験させていただく中で、息子は、「一人ひとりの気持ちを汲みながら、一致できる部分を見つけること」を勉強したようです。また、自分自身をコントロールする力をつけられたのも、様々な経験をさせていただけたことにあると思います。

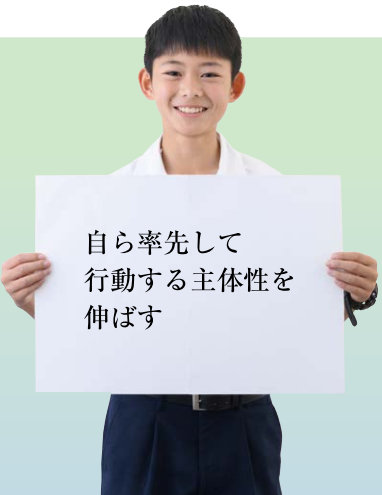
熱心な先生方や、素晴らしい友人に影響され、日新館での学びがプラスに働いているのを感じています。



KOKURA NISSHINKAN JUNIOR HIGH SCHOOL PRINCIPLES

生活信条 自主自律 創造立志

じ しゅ じ りつ そう ぞう りっ し



主体性

自ら率先して
行動する主体性を
伸ばす

学習の主体者である生徒自身が、主体性を持って「積極的に取り組む心」を育てます。準備—実行—反省—改善を繰り返しながら、一步ずつ前進する姿勢と、諦めることなく達成しようとする考えを定着させます。



公正さ

ルールとマナーを
守る公正さを
身に付ける

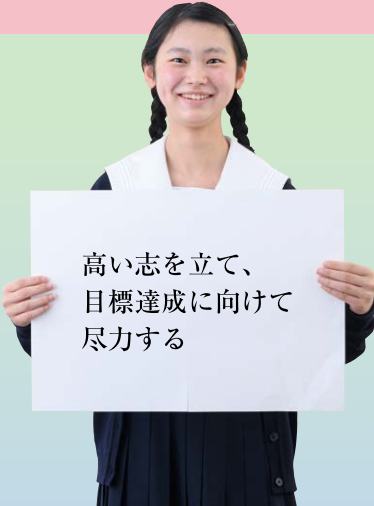
社会の規範と社会生活における道德観念を定着させ、社会人として通用する人材の育成を図ります。自分自身の心を見つめ、善悪の判断をきちんとつけ、どの集団においても通用する人と成りを身に付けることを目指します。



想像力と創造力

自分と他者を
より高めるために
想像力と創造力を
駆使する

常に一步先を、一步上を目指して創意工夫する姿勢を備えることで成長を促します。「できない理由はできる理由の裏返し」の精神で、「本気でやれば知恵が出る」ことを実感できるように共に歩む子弟同行を実践します。



高い志

高い志を立て、
目標達成に向けて
尽力する

「志士ならば安くぞ往くとして学を成すべからざらんや」——志を強く持っていれば、自分自身が目指す学問を必ず成し遂げることができるという考えを心に抱き、常に志を高く掲げ、全力で取り組む心を育みます。

視野を広げ多角的に自ら目指す方向性を「考える力」と 新しい未来に向け必要とされる「人間力」を培う学校



小倉日新館中学校 校長
田中 球磨

昭和50年(1975年)の開校以来、50年を超える歴史と伝統を持つ私立中学校であり、常に落ち着いた雰囲気の中で教育活動が展開されています。

本校では、先生方と生徒たちの爽やかな挨拶から始まり、朝のHRまでの時間読書で心をリラックスさせ、規律のある授業へと一日が始まっていきます。

生活信条である「自主自律・創造立志」のもと、常に視野を広げ多角的に自ら目指す方向性を考え、日々の学校生活を同じ志を持つ友と切磋琢磨しながら勉学に励んでいます。

また、学力のみならず新しい未来に向けて必要とされる「人間力」の向上にも重きを置き、「できない」ことを前提にするのではなく「どうすればこの問題が解決できるか」を前向きに考えていける学校でありたいと常に考え、全力で取り組んでいます。



ACCESS MAP



公共交通を利用しても利便性の良い通学環境
市内はもとより、下関方面、大分・中津方面、行橋方面、八幡西方面、田川方面など、広い範囲から生徒が集まっています。

- 下関方面 ……………【普通電車】 下関駅→小倉駅(13分)
- 大分・中津方面 ………【快速電車】 中津駅→城野駅(41分)
……………【特急電車】 中津駅→小倉駅(36分)
- 行橋方面 ……………【普通電車】 行橋駅→城野駅(23分)
……………【快速電車】 行橋駅→城野駅(12分)
- 八幡西方面 ……………【普通電車】 折尾駅→小倉駅(28分)
……………【高速バス】 引野口→三萩野(22分)
- 田川方面 ……………【普通電車】 田川伊田駅→城野駅(38分)



小倉日新館中学校

◎お問い合わせ・学校見学のお申し込み

TEL.093-951-1392

